

# 安楽だより

5月

志布志市立  
安楽小学校  
第279号



発行責任者：校長 村岡 由一  
発行年月日：令和元年5月7日

## 鉛筆を正しく持ってていねいな字を書こう

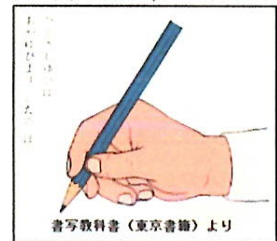
校長 村岡 由一

6日間に渡って家庭訪問が行われました。保護者の皆様方には、大変お世話になりました。御家庭でのお子さんの様子、お子さんに寄せる思いなどよい情報交換ができたように思います。今後のさまざまな場面での指導に生かしてまいります。

家庭訪問と言えば、私にはこんな苦い思い出があります。北薩の離島の小さな学校で担任をしていた時の話です。その学校に赴任して1年目、新年度が始まって最初の容儀検査で爪の長い子がないかを検査していると、一人の男子が1本の指をわざと折り曲げるようにして手を広げて見せました。私は、「さては、この指だけ爪を長くしているから隠しているんだな」と思い込み、その子に「ほらっ、ちゃんと見せなさい!」と言ってしまいました。すると、周りの児童が「先生、違うよ! K君は1本指がないんだ。」と言うのです。さらに詳しく話を聞いてみると、K君の父親は漁師で、K君が2歳くらいの頃に一緒に漁船に乗っていて、網を巻き上げる時にロープに巻き込まれてかわいい小さな指を切断してしまったのだそうです。私は知らなかったとはいえK君にとんでもないことを言ってしまいました。その場でK君に平謝りでした。指が1本ないため、K君はリコーダーを吹くことができませんでした。K君の家に家庭訪問に伺った際にも、まず御両親に平謝りでした。すると、K君の母親が、「先生、うちのKは鉛筆をうまく持てないから宿題の日記や漢字を書くのに3時間もかけるのです。そんなに時間をかけなくてもと言うのですが私の言うことは聞きません。先生からも言ってやってください。」とおっしゃるのです。私は、「とんでもありません。丁寧に書きなさいと何度指導をしても丁寧に書いてこない子のほうが多いのに…。K君はすばらしいじゃないですか!」と答えました。K君はそれはそれは毎日丁寧な字を書いてきていました。

本校の今年度の一事徹底(凡事徹底)事項は、『鉛筆を正しく持ってていねいな字を書こう』です。残念ながら、本校の子供たちの様子を見てみますと、鉛筆を正しく持って字を書いている児童は、クラスの半分にも満たない状況です。鉛筆を正しく持てないから、姿勢が崩れます。

それゆえ疲れやすく集中力も欠如します。もちろん丁寧な字が書けない児童も多いです。小学校段階で鉛筆を正しく持って丁寧な字が書けるようにすることはとても大切なことであると考え、PTAにもお願いして新1年生には『鉛筆グリップ』を購入してプレゼントしました。



さあ、真っ先に“確かな変容”を見せてくれるのはどのクラスなのか楽しみです。

### 《6月の主な行事予定》

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 4日(火) 全国歯みがき大会(5年)    | 18日(火) ノーメディアデー(～20日) |
| 5日(水) PTA生活指導部立哨(～8日) | 20日(木) 避難訓練(不審者対応)    |
| 6日(木) 歯の衛生指導          | 24日(月) 志布志中校区小・中合同研修会 |
| 8日(土) 土曜授業            | 【4時間授業】               |
| 13日(木) 第1回学校保健委員会     | 27日(木) 楠の子タイム         |
| 14日(金) PTA学級対抗ミニバレー大会 |                       |
| 17日(月) 親子読書週間(～23日)   |                       |





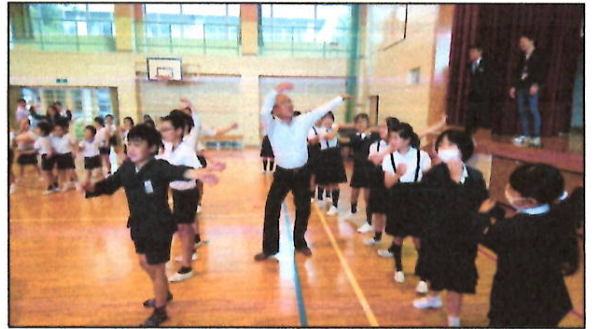
## 4月24日「しぶしの日」 ～地元“安楽”に誇りをもって～

4月24日（水）は「しぶしの日」。本校では、正月踊り保存会の方に来ていただき、正月踊りの由来や踊り方を教えていただきました。

昨年の春祭りで踊った子たちが、お手本で踊って見せ、はじめの部分の踊り方を保存会の方に教えていただいた後、全校で輪になって踊りました。

正月踊りは、地域に伝わる貴重な伝統芸能で、わたしたちの手で後世に伝えていかなければなりません。今回の学習を通して、正月踊りへの興味が高まってくれとうれしいです。

お手本で踊ってくれたみなさん。堂々とした踊りで、かっこよかったです。



## 心肺蘇生法研修会

4月17日の授業参観の日に、6年生の児童と保護者、職員で心肺蘇生法の研修を受けました。志布志消防署から講師をお招きして、胸骨圧迫心臓マッサージの仕方やAEDの使い方などを教えていただきました。今回学んだことを使う日が来ないことが一番ですが、「もしも」は、ある日突然訪れるかもしれません。その「もしも」の時に、しっかり動けるといいですね。



## 頑張ってますか？家庭学習

22日（月）から26日（金）までの1週間は、家庭学習定着週間でした。それぞれの家庭での子どもたちの取組状況は、いかがだったでしょうか？

家庭学習の時間は、昨年度1月の調査時より、かなり増えているようです。昨年度の全学年の平均は58分だったのに対し、今回の調査では、72分でした。子どもたちは、よく頑張っているようです。学校での学習を、より確かなものにするのが、家庭学習です。これからも更に頑張ってもらいたいです。ただ、気になる点もありました。保護者の見届け率が、昨年度の82%から72%に落ちていることです。子どもたちの頑張りに対し、家庭でも声をかけ、見届けていただけるとありがたいです。

## 交通ルールを守ろう

4月25日に「交通安全教室」が行われました。前日からの雨の影響で、運動場が使えず、体育館での実施となりましたが、DVDを見たり、志布志警察署の方の話の聞いたりして、「安全な自転車の乗り方」や「正しい交通ルール」「横断歩道の渡り方」について学ぶことができました。